



独立行政法人
大学改革支援・学位授与機構
National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

令和7年度 第2回大学等の質保証人材育成セミナー

2025年9月17日(水)

9:30-16:30

大学の未来をデザインする

ロジックモデルを用いた計画の体系化

主催:独立行政法人大学改革支援・学位授与機構

協力:一般社団法人国立大学協会

参加費無料

9:30-9:40 開会あいさつ **服部 泰直**

大学改革支援・学位授与機構長

趣旨説明 **畠田 敏行**

大学改革支援・学位授与機構 研究開発部 教授

9:30-12:25

講義・演習編

ハイブリッド
オンライン配信あり

13:40-16:30

グループワーク編

対面のみ開催
学術総合センター
(東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

対面参加対象者
国立大学理事、副学長
学長特別補佐

講義・演習編

9:40-10:05 講義・事例1「鳥取大学における大学執行部
による評価ヒアリングも含めた中期計画の進捗管理について」

大野 賢一

鳥取大学 学長特別補佐(評価・IR担当、DX担当)/大学経営戦略室 教授(副室長)

10:10-10:35 講義・事例2「明治大学における
ロジックモデル・指標を活用したPDCAサイクルの運用について」

山本 幸一

明治大学 教学企画部 教学企画事務室 事務長

10:40-11:05 質疑応答

11:15-12:10 演習「ステップバイステップ方式で考えるロジックモデル」

小湊 卓夫

九州大学 基幹教育院 准教授

12:10-12:25 ミニ講義「設定した指標の妥当性をチェックする」

渋谷 進

大学改革支援・学位授与機構 研究開発部 教授

12:30-13:40 ランチョンミーティング

グループワーク編

13:40-16:25 グループワーク

「ロジックモデルおよび指標を通して考える中期目標・計画の点検評価と進捗管理」

16:25-16:30 アンケート記入

イベント詳細・参加申し込み

オンラインのみ 9月11日(木) 17:00メ切
対面参加者 9月 9日(火) 17:00メ切



大学改革支援・学位授与機構
評価事業部評価企画課 企画第2係
hyokikaku2@niad.ac.jp

<https://niadqe.jp/event/7595/>
申し込みフォームもこちらから

目 標

- 自大学の計画について、ロジックモデルを用いてプロセス分解を行い、思うように進んでいない場合にはボトルネック箇所の検出を、首尾よく進んでいる場合には、さらに(特色として)高めるためにどのようにすればよいかを把握できる。
- 指標の妥当性について簡易的に確認することができる。

- ☞ 第1部の参加に所属機関や職位による制限はありません。
- ☞ 第2部の参加には人数制限があります。